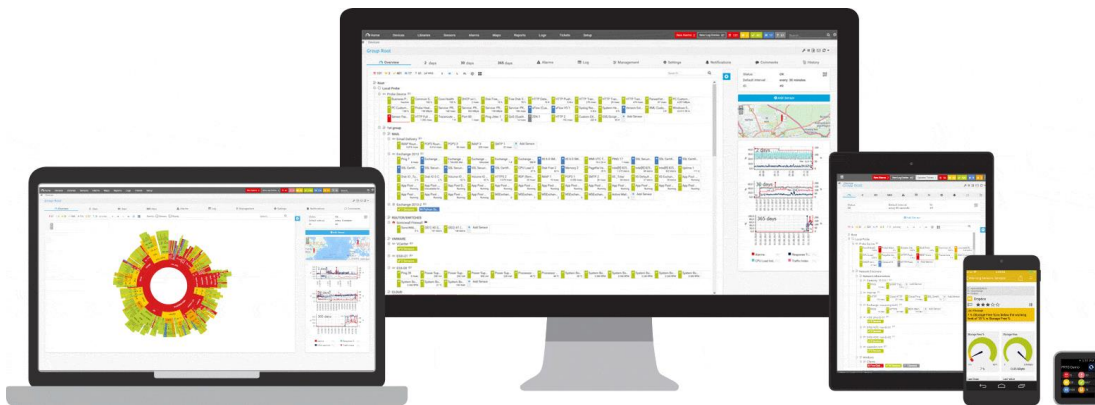


# PRTGネットワークモニター

センサー紹介：「SNMP ディスク空き容量」センサー



# 「SNMP ディスク空き容量」センサーができること

## できること

- SNMP（標準MIBのOID「1.3.6.1.2.1.25.2.3」[hrStorageTable]）を利用して、論理ディスクの空き領域（%）と空きバイト数を監視
- 閾値を設定し、超えた場合にステータスを変化
- ステータスの変化をトリガーとして、通知を実行

## できないこと

- ベンダーMIBで定義されている、様々なディスク容量やディスク状態の監視  
→ 「SNMPカスタム」センサーでOIDを指定して監視可能  
→ ベンダー専用センサーで監視可能
- Linuxの詳細な論理ディスクの空き容量（OID「1.3.6.1.4.1.2021.9」[diskTable]を利用）の監視  
→ 「SNMP Linux ディスクの空き容量」センサーで監視可能
- Linuxでも標準MIBのOID「1.3.6.1.2.1.25.2.3」[hrStorageTable]を利用した監視は「SNMP ディスク空き容量」センサーで可能。

「SNMP ディスク空き容量」以外のディスク監視センサー例

## ・ベンダー専用センサー

### Cisco

SNMP Cisco UCS 物理ディスク

### Dell

SNMP Dell EqualLogic 論理ディスク

SNMP Dell EqualLogic 物理ディスク

SNMP Dell PowerEdge 物理ディスク

### HPE

SNMP HPE ProLiant 論理ディスク

SNMP HPE ProLiant 物理ディスク

### IBM

SNMP IBM System X 論理ディスク

SNMP IBM System X 物理ディスク

### LenovoEMC

SNMP LenovoEMC 物理ディスク

### NetApp

SNMP NetApp 空きディスク

NetApp ボリューム

### Nutanix

SNMP Nutanix クラスターの正常性

SNMP Nutanix ハイパーバイザー

### Poseidon

SNMP Poseidon 環境

### QNAP

SNMP QNAP 論理ディスク

SNMP QNAP 物理ディスク

### Synology

SNMP Synology 論理ディスク

SNMP Synology 物理ディスク

### Vmware

VMware Datastore (SOAP)

## ・OS別専用センサー

### Linux

Linux ディスクの空き容量

SSH inode の空き領域

SSH ディスク空き容量

### Windows

WMI ストレージプール

WMI ディスク空き領域

(複数ドライブ)

※SNMP以外のプロトコルを使用する場合があります。

# SNMP監視をはじめる前に

## はじめる前の確認事項

### 監視対象機器で確認

SNMPエージェント機能、サービスを有効化

PRTGサーバーからのSNMP通信の受信許可

アクセスリスト、ファイアウォールを確認

PRTGサーバーIPアドレスからの  
UDP161(デフォルト)通信の受信許可

SNMPの設定情報を確認

- SNMP バージョン
- コミュニティ文字列
- SNMP ポート

### PRTGサーバー、PRTGウェブGUIで確認

SNMP通信の送信許可

ファイアウォールを確認

UDP161(デフォルト)通信の送信許可

SNMP資格情報を設定

PRTGの[root]の設定に  
「SNMP デバイスの資格情報」入力

- SNMP バージョン
- コミュニティ文字列
- SNMP ポート

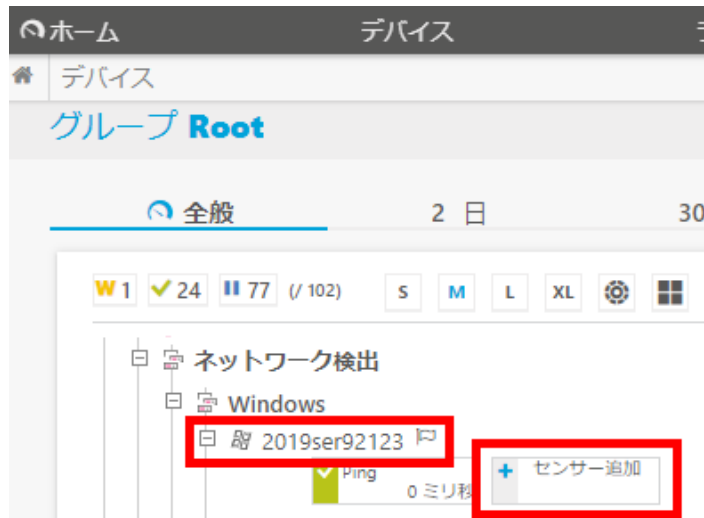
一致させる

※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から“センサーの追加”を参照

# 「SNMP ディスク空き容量」 センサーの追加

## サーバーに「SNMP ディスク空き容量」センサーを追加する手順

- ・ 監視対象のサーバーを“デバイス”として追加
- ・ デバイスの設定で[SNMPデバイスの資格情報]を確認
- ・ [センサーの追加]画面で「SNMP」「ディスク」で絞り込み検索
- ・ 候補に表示された[SNMP ディスク空き容量]を選択し、センサーを追加



デバイスへのセンサーの追加 2019ser92123 [192.168.92.123]



< センサーの作成をキャンセル

> 他のセンサータイプ

検索 Q

1 センサータイプ的一致

センサータイプ的一致



ウィザードから簡単にセンサー追加

※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から“センサーの追加”を参照

# 「SNMP ディスク空き容量」センサーの追加

監視したい論理ディスクを選択してセンサーの追加完了

- ・ 監視可能な論理ディスクが一覧表示される
- ・ 監視したいディスクを選択してセンサー追加
- ※センサーはディスク毎に1つ追加される  
例：CドライブとDドライブを選択した場合、それぞれに1センサーが追加される

## センサー基本設定

親のタグ ①

タグ ①

snmpdiskfreesensor × diskspaceensor × diskfree × snmp × +

優先度 ①

★★★★☆☆

作成

## ディスク空き容量の設定

ディスク

ディスク

種類

C:\ Label: Serial Number 9002ebec

E:\ Label:ボリューム Serial Number cf765e2

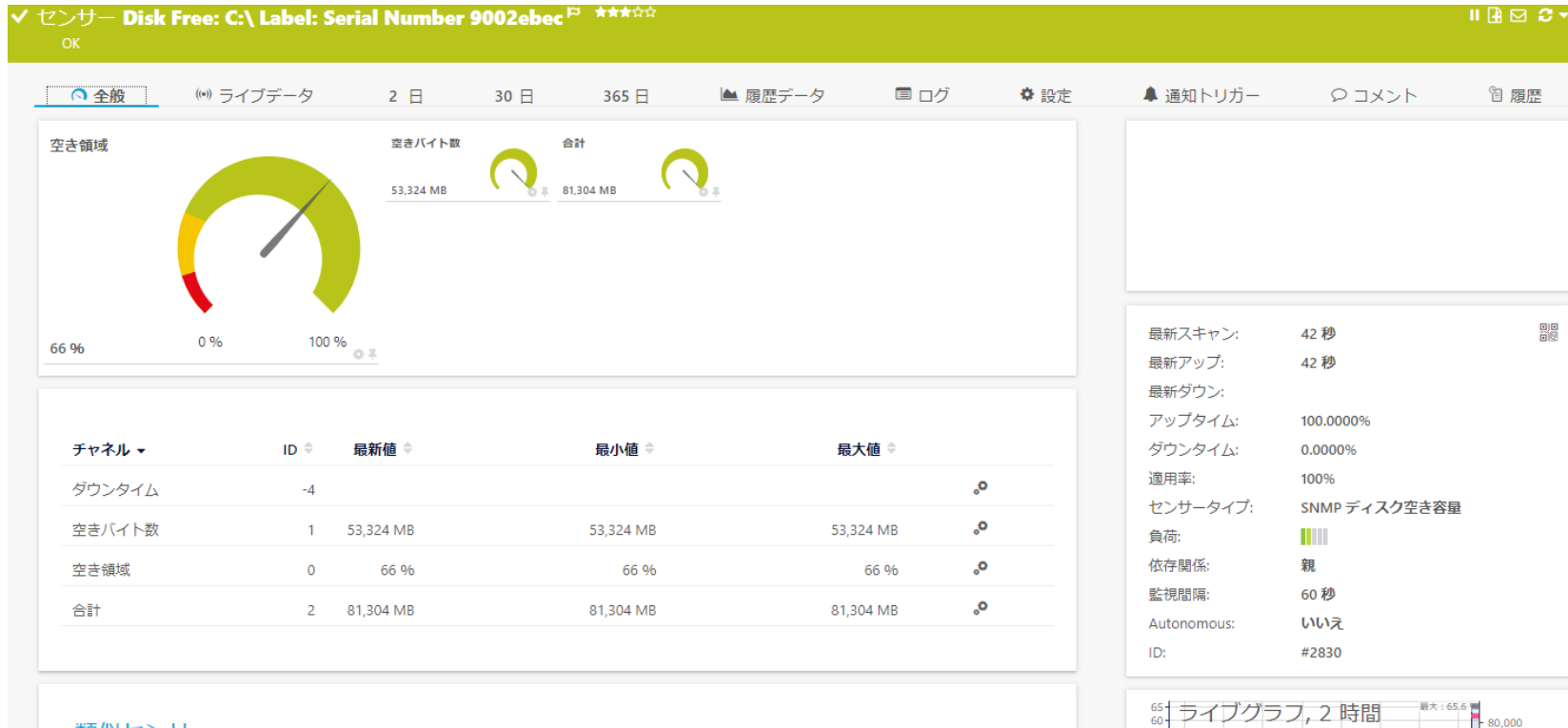
Fixed Disk

Fixed Disk

※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から「センサーの追加」を参照

# 「SNMP ディスク空き容量」 センサー画面

空き領域、空きバイト数、合計、を1つの「SNMP ディスク空き容量」で監視



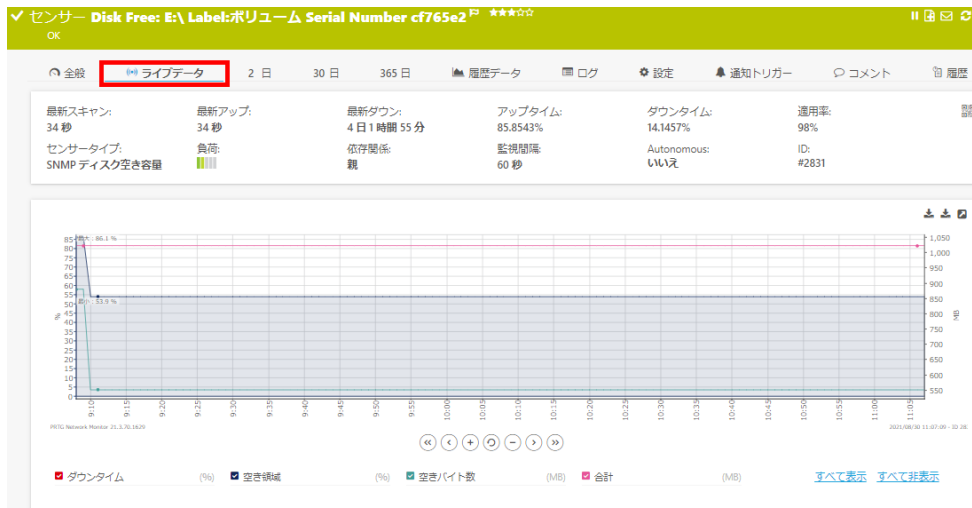
「空き領域」にはデフォルトで閾値が設定済み  
 空き領域が25%を切ると「警告」、10%を切ると「エラー」ステータスに変化  
 ※閾値は任意の値に変更可能

※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から「センサーの追加」を参照

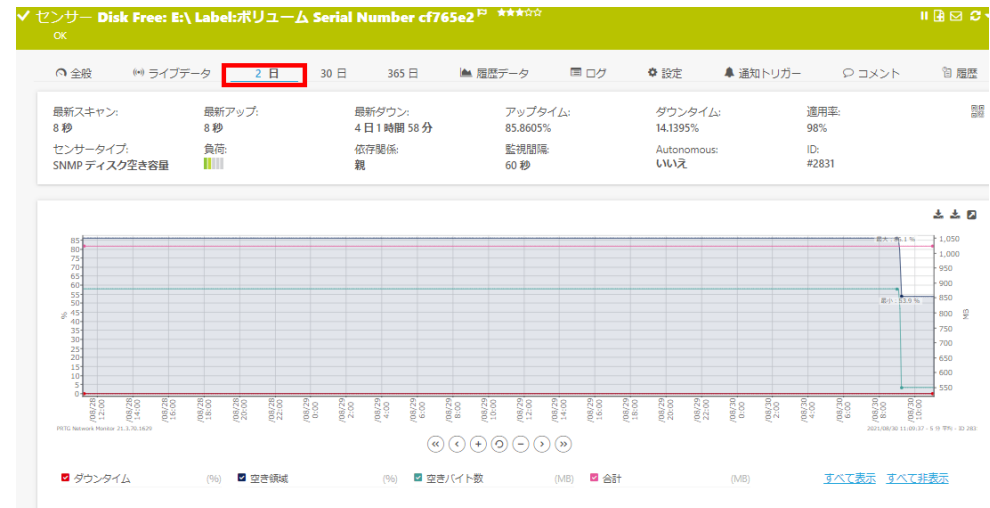
# 「SNMP ディスク空き容量」 センサー画面

## グラフとデータ

[ライブデータ]、[2日]、[30日]、[365日]タブで、期間ごとのグラフとデータを即表示  
 グラフは選択した項目のみを表示可能



日付と時刻	空き領域	空きバイト数	合計	ダウンタイム	適用範囲
平均 (121 値)	55%	559 MB	1,023 MB	0%	100%
日付と時刻 *					
2021/08/30 11:06:35	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%
2021/08/30 11:05:35	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%
2021/08/30 11:04:35	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%



日付と時刻	空き領域	空きバイト数	合計	ダウンタイム	適用範囲
平均 (576 値)	85%	867 MB	1,023 MB	0%	100%
日付と時刻 *					
2021/08/30 11:00:00 - 11:05:00	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%
2021/08/30 10:55:00 - 11:00:00	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%
2021/08/30 10:50:00 - 10:55:00	54%	551 MB	1,023 MB	0%	100%

※グラフとデータの表示は表示期間によって平均化されます。



# 「SNMP ディスク空き容量」 センサー画面

## 履歴データレポート

日、時を指定してレポートを作成

履歴データレポートの設定

開始: 2021-08-29 11:11

終了: 2021-08-30 11:11

クイック範囲選択: 1日開, 2日開, 7日開, 14日開, 本日, 昨日, 先週(月-日), 先週(日-土), 先月, 2か月開, 6か月開, 12か月開

平均間隔: 60分間/1時間

グラフのチャネル:  ダウンタイム (%),  空き領域 (%),  空きバイト数 (MB),  合計 (MB)

出力ファイル形式:  HTMLウェブページ,  .xml ファイル,  .csv ファイル

パーセンタイルの処理:  パーセンタイルを表示しない,  パーセンタイルを表示する

HTML、XML、CSVで出力可能

レポート期間 Disk Free: E:\ Label:ポリリューム Serial Number cf765e2

レポート期間: 2021/08/29 11:11:00 - 2021/08/30 11:11:00

センサータイプ: SNMP ディスク空き容量 (60 秒 間隔)

プローブグループ/デバイス: ローカルプローブ > Windows > 2019ser92123

アップタイム統計: アップ: 100% [23時間 59分 00秒] ダウン: 0% [00秒]

要求の統計: 成功: 100% [1441] 失敗: 0% [0]

平均 (空き領域): 84%

センサー: Disk Free: E:\ Label:ポリリューム Serial Number cf765e2  
Windows / 2019ser92123

最大: 86.1% (空き領域) / 1,050 MB (空きバイト数)

最小: 53.9% (空き領域) / 550 MB (空きバイト数)

日付と時刻	空き領域	空きバイト数	合計	ダウンタイム	適用範囲
平均 (24 値)	84 %	855 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 11:00:00 - 12:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 12:00:00 - 13:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 13:00:00 - 14:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 14:00:00 - 15:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 15:00:00 - 16:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 16:00:00 - 17:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 17:00:00 - 18:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %
2021/08/29 18:00:00 - 19:00:00	86 %	880 MB	1,023 MB	0 %	100 %

※グラフとデータの表示は表示期間によって平均化されます。  
生データの表示には表示期間の制限があります。

例) 監視間隔60秒のデータを表示できるのは表示期間40日未満

# 「SNMP ディスク空き容量」 センサーの通知

ステータス変化を検知してアラート通知

閾値以下でセンサーステータスがエラー（赤）や警告（黄）に変化  
ステータス変化をトリガーとしてアラート通知

センサー **Disk Free: E:\ Label:ボリューム**  
OK

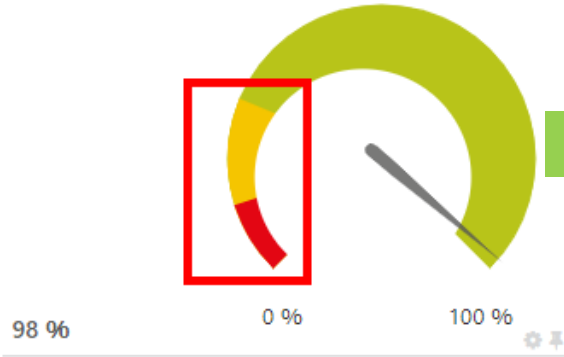
全般 ライブデータ

**!! センサー Disk Free: E:\ Label:ボリューム Serial**  
5% (空き領域) は 10% (空き領域) のエラー下限を下回っています

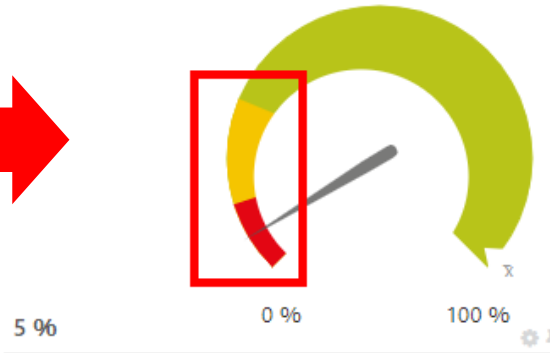
全般 ライブデータ 2日 30日

閾値以下

空き領域



空き領域



通知

52 MB

**!! センサー  
ステータス変化**

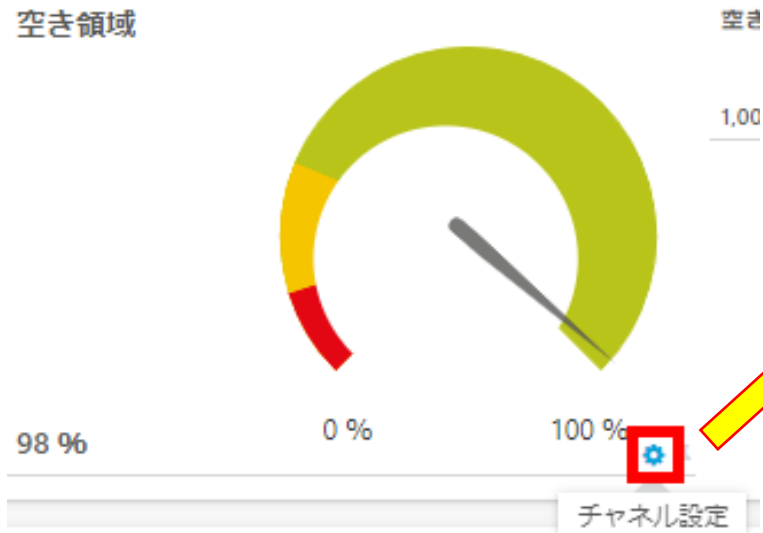


※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から「センサーの追加」を参照

# 「SNMP ディスク空き容量」 閾値の設定方法

## 閾値の設定方法

[チャンネル設定]から、  
[制限値に基づいてアラートを有効化]を選択、  
警告下限（%）、エラー下限（%）をそれぞれ設定



「空き領域」のデフォルト閾値  
警告下限（%）：25  
エラー下限（%）：10

チャンネルの編集 ×

空き領域 (ID 0) ▼

チャンネル "空き領域" の編集

名前 ⓘ

空き領域

ID ⓘ

0

制限値 ⓘ

制限値を無効化

制限値に基づいてアラートを有効化

エラー上限 (%) ⓘ

警告上限 (%) ⓘ

警告下限 (%) ⓘ

25

エラー下限 (%) ⓘ

10

エラー時の出力メッセージ ⓘ

適用 OK キャンセル

※設定の詳細は別紙「簡易マニュアル」から「センサーの追加」を参照

- 国内販売元： ジュピターテクノロジー株式会社
- 住所： 〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目40番地 KDX府中ビル6F
- URL： <https://www.jtc-i.co.jp>
- 電話番号： 042-358-1251
- FAX番号： 042-360-6221
  
- 評価用にセンサー数無制限で30日間利用可能なライセンスを提供
- 簡易マニュアル、製品ガイド、などをご用意

お問い合わせは [www.jtc-i.co.jp/contact/scontact.php](http://www.jtc-i.co.jp/contact/scontact.php) まで

# 免責事項・使用限定事項

ジュピターテクノロジー株式会社（以下当社と略記します）が作成した本ドキュメントに関する免責事項および本ドキュメント使用に関する限定事項は以下の通りです。

## 本ドキュメントに関する免責事項

本ドキュメントは作成時点においてメーカーより提供された情報および当社での検証結果により作成されたものですが、当社は本ドキュメントの内容に関していかなる保証をするものではありません。万一、内容についての誤りおよび内容に基づいて被った損害が発生した場合でも一切責任を負いかねます。本ドキュメントの内容によりなされた判断による行為で発生したいかなる損害に対しても当社は責任を負いません。

## 本ドキュメント使用に関する限定事項

別に定める場合を除いて、本ドキュメントの取り扱いとは当社より提供を受けたお客様による私的かつ非営利目的での使用に限定されます。お客様は、本ドキュメントについて、変更、コピー、頒布、送信、展示、上映、複製、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡、販売のいずれも行いうことができません。

ジュピターテクノロジー株式会社（Jupiter Technology Corp.）

住所： 〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目40番地 KDX府中ビル6F  
URL：<https://www.jtc-i.co.jp/>  
電話番号： 042-358-1250  
FAX番号： 042-360-6221  
お問い合わせ先：<https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>